



N.K.Freudelがタクミナ＜6322＞株式の大量保有報告書を提出



東証 2 部のタクミナ＜6322＞について、N.K.Freudelが8月7日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

提出理由は「発行会社の安定株主として長期保有を目的とする。」によるもの。

報告書によると、N.K.Freudelのタクミナ株式保有比率は、6.47%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2020年8月6日。